

宣 言

我々町村は、食料やエネルギーの供給、水源涵養、国土保全といった国民生活を支える役割を果たすとともに、地域資源を活かした産業を創出し、地域に根付いた伝統を継承しながら個性あふれる多様な地域づくりを進め、豊かな文化を育んできた。

しかしながら、長期的な人口減少や東京への一極集中により過疎化・少子高齢化が深刻な問題となっており、基幹産業である農林水産業が担い手不足により衰退するなど、地域活力が減退している。

加えて、「平成28年熊本地震」、「令和2年7月豪雨災害」などの大規模自然災害や、原油価格・物価の高騰は、住民生活や経済活動に深刻な影響を及ぼしている。

今こそ、国と地方が一体となって、災害からの創造的復興と物価高騰対策への取組みをさらに加速化させるとともに、持続可能な地域社会の確立を目指す地方創生を実現するため、住民自治の根幹をなす議会が、その機能を十分に発揮し、住民自治に根差した地方行政の実現とその適正な運営を確保することが重要である。

現在、議員のなり手不足が全国的に深刻化しているが、我々町村議会は、自主的な取組みを積極的に展開し、自らの魅力を高め、住民の理解と信頼の向上に一層取り組むとともに、議会の機能強化を図り、立候補を阻害する要因を取り除くことで、志を抱く誰もが議員として活躍できる環境を早急に整備しなければならない。

我々町村議会は、地域住民の代表として、決意を新たに、その責務の重大さを深く自覚し、町村の課題解決に向け、全力で邁進することをここに誓う。

以上、宣言する。

令和6年2月22日

熊本県町村議会議長会
第74回定期総会